

概要 (1997年9月 留学生派遣開始)

<p><所在地> ホームページ</p>	<p>〒 300222 中華人民共和国天津市河西区珠江道 25 号 http://www.tjufe.edu.cn 国際教育学院 http://inter.tjufe.edu.cn/ http://www.tjufe.edu.cn/mui/jp/tj.htm (日本語ホームページ)</p>
<p><沿革></p>	<p>1958年創立された新中国で最も初期の金融・経済大学の一つ。天津教育委員会直轄の大学で、経済学と経営学の分野を主力とし、文学、法律、科学、工学、教育、芸術、などの学部がある。在校生人数：15,000人以上、留学生数：約500人。本校は河西区にあるが、市中の馬場道にもキャンパスがある。全国の大学中最も早く外国の大学とMBA課程を設置した大学の一枚であり、アメリカ・オクラホマ大学とのMBA課程は30年以上の歴史がある。女子バスケットチームは全国大会で名を馳せる強豪。</p>
<p><特色></p>	<p>午前中は同大中国語の授業週20コマ(1コマ45分。1日4時限)を履修し、午後は英語の授業を単独班または中国人クラスで受講する。中国語クラス高級班にはビジネス中国語の授業がある。また、有料の選択科目(書道、太極拳など多数)がある。授業はすべて中国語で行われる。選択科目は成績表をもらってくれば、麗澤の単位に認定される。中国語のレベルがあれば、中国人学生の選択科目の授業を5科目まで受講することができる(学費不要)。漢語クラスは基礎班(1クラス)、初級(1クラス、目標HSK4級)、中級(1クラス、目標HSK5級)、高級(1クラス、目標HSK6級)に分かれる。 課外活動として、漢語スピーチコンテスト、中国語歌謡コンテスト、文化体験・経済活動視察、中国茶道、書道、太極拳などがある。日本語学科との交流もさかん。</p>
<p><学生寮></p>	<p>大学寮2人部屋。各部屋にはエアコン、電話、テレビ、シャワー、トイレなどの設備がある。パソコンの接続口があり、Wi-Fi転換器を買ってつければ部屋でもWi-Fi利用できる。寮には共同の洗濯機、キッチン(冷蔵庫、電子レンジ)、レストランがある。</p>
<p><生活></p>	<p>(本校キャンパス) 静かで落ち着いた環境。キャンパス内に天津銀行、売店、レストラン、郵便局などがあり自由に利用できる。大学前に地下鉄1号線の「財経大学」駅(20分で市内繁華街に行ける)と複数のバス路線がある。大学から天津駅まで約13km、天津国際空港まで約21km、天津港まで約60km。中国銀行(学外、約0.3km)では外貨の送入金、両替ができる。大学付近に大型スーパーと市場がある。 体育館、スポーツジム、プール、コンピュータールームなどは随時開放されていて自由に使える。日本語学科の学生との交流もできるし、中国人学生の交流会などにも参加できる。学生も気軽に声をかけてくれる。北方の標準語(普通話)に触れることができる。 天津は、物価も安く住みやすい都市。</p>
<p><条件></p>	<p>中国語専攻：中国語基礎演習ⅢまたはⅣを修了していること。 中国語・グローバルコミュニケーション専攻：中国語基礎演習Ⅳを修了していること。 他専攻：中国語Ⅲまたは中国語Ⅳを修了していること。</p>
<p><留学期間></p>	<p>中国語専攻、他専攻：原則として、2年次第2学期もしくは3年次第1学期。(半年間) 中国語・グローバルコミュニケーション専攻：3年次第1学期の半年間</p>
<p><奨学金制度></p>	<p>麗澤大学海外留学奨学金</p>

中国語圏留学年間スケジュール ①2年次第2学期留学 ②3年次第1学期留学

1～2年次

1年次		2年次	
4月	新生オリエンテーション * 留学について簡単に案内(資料配布)	4月	留学フェア(募集説明会) 秋学期留学申込受付(4月中旬～下旬) ①「留学願」「留学支援アンケート」「誓約書」 「成績証明書(GPA)」「パスポートコピー」提出
5月		5月	①「留学先入学申請書類」提出 5月初旬 「麗澤留学奨学金応募書類」提出 5月中旬 留学手続開始
6月		6月	教授会で留学承認 ①渡航準備説明会
7月		7月	①留学最終説明会
8月		8月	1学期成績会議後留学生決定
9月		9月	①秋学期留学出発
10月		10月	②春学期留学申込受付「留学願」「誓約書」「留学支援アンケート」 「パスポートコピー」「成績証明書」「麗澤留学奨学金応募書類」 留学手続開始(各業者から留学予定者へ連絡)
11月		11月	②留学先書類提出〆切
12月		12月	②渡航準備説明会
1月	中国語圏留学説明会	1月	②留学最終説明会 ①秋学期留学プログラム終了 成績表が届く→教務へ 留学報告書提出
2月		2月	2学期成績会議後春学期留学生決定 ②春学期留学出発→翌年7月終了(報告書提出) (3年次第1学期留学)
3月		3月	

留学費用(概算)(2019年度の例)

1元 = 18

1) 留学先での費用他	中国元	金額(半年)	支払い方法
漢語学費(1週間20時限の授業)	7,000	¥126,000	履修科目により変動
英語学費 *上記20時間内であれば追加費用なし。			別途履修の場合:400元/1時限
登録申請料※申請後に取りやめた場合も支払う	400	¥7,200	現地支払
寮費(2人部屋 40元×133泊=5320元 *又は60元)	5,320	¥95,760	*2人部屋60元の場合7,860元
入寮時保証金 (退寮時返金有り)	500	¥9,000	*60元の部屋の保証金は1,000元
教材費(実費):履修科目によって異なる(約200元)	350	¥6,300	現地支払
入学時雑費(学生証発行など)		¥1,000	
留学生保険(中国での加入が義務付けられた:400元)			学費に含まれている
天津空港までの出迎え料:2人の場合)	75	¥1,350	*北京空港700元、天津空港150元(車1台)
食費(約35元~40元×133日=4550元)例:35元/日	4,655	¥83,790	
事務手続き費※申請後に取りやめた場合も支払う		¥35,000	※申請時に日中教育交流センターに振込む
合計①		¥365,400	※印の金額はキャンセル時も返還されない。
2) 渡航費用(2020年度の例)			
航空運賃(参考:成田-天津往復)		¥56,500	CA大連経由往復料金(2020.2出発)
発券手数料			
航空機燃油チャージ(往復)			2020年2月出発例
航空機材保険料		¥16,480	出発前に旅行社に振り込む
成田空港使用料			
中国空港税			
ビザ実費 3,000円+ビザセンター手数料5,400円			
ビザ代行手数料(渡航手配の旅行社の場合)		¥14,000	
郵送料(ビザ取得後のパスポート返送)			
海外旅行保険(学災付帯海外留学保険5ヶ月の例)		¥38,400	
合計②		¥125,380	

留学費用概算 合計①+②

¥490,780

3) 麗澤大学への納入金			
授業料		¥415,000	
施設費		¥150,000	期日までに廣池学園経理課へ振り込む。
学友会費 1学期のみ納入			(第1学期分3/31/第2学期分9/19)
後援会費			
合計③		¥565,000	

留学費用概算 合計①+②+③

¥1,055,780

履修科目と単位認定(過去の例)

午前中は同大中国語の授業週 20 コマ(1 コマ 45 分。1 日 4 時限)を履修し、午後は英語の授業を単独班で受講する。中国語クラスで上のクラスにはビジネス中国語の授業がある。また、有料の選択科目(書道、太極拳など多数)がある。

※個人によって履修科目と認定単位は異なる。

◆2019 年 9 月～2019 年 12 月留学 《中国語専攻 2 年生の認定例》

《2019 年度第 2 学期》

天津財経大学		麗澤大学		
履修科目	留学先学修時間	時数(分)	認定科目・区分	単位数
中级汉语口语	2970	2700	中国語基礎演習IVA/B (基演・必) 各 1 単位	2
中级汉语听力	2880	2700	中国語基礎演習IVC/D (基演・必) 各 1 単位	2
中级汉语写作	1350	1350	中国語基礎演習IVE (基演・必)	1
中级汉语阅读	2880	2700	中国語概説 B (入概)	2
			海外留学基礎研究 A (副専)	2
中级综合汉语	4410	4050	海外留学基礎研究 B/C/D (副専) 各 2 単位	6
英语 1	3060	2700	English for Communication IV(外国語 1)	2

合計単位数 17 単位

◆2018 年 9 月～2018 年 12 月留学 《国際交流・国際協力専攻 2 年生の認定例》

《2018 年度第 2 学期》

天津財経大学		麗澤大学		
履修科目	留学先学修時間	時数(分)	認定科目・区分	単位数
高级综合汉语	2880	2700	海外留学基礎研究 A/B(副専) 各 2 単位	4
高级汉语听力	2880	2700	海外留学基礎研究 C (副専)	2
			海外留学基礎研究 D (副専)	2
高级汉语阅读	2880	2700	海外留学基礎演習 A/B(基演) 各 1 単位	2
高级汉语口语	2880	2700	中国語IV (外国語 1)	2
高级汉语写作	1440	1350	海外留学基礎演習 C(基演)	1
精武文化	1440	1350	国際協力演習IV(基演・必)	1
HSK-5 指導	1440	1350	第二外国語特別演習IV (基演)	1

合計単位数 15 単位

留学に際しての留意事項

留学前	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種説明会、事前のオリエンテーションに参加すること。 ・ 何事も早めに準備し、締め切りを守ること。 ・ 人民元への両替は現地到着後空港でできる。(金額にかかわらず1回50元の手数料がかかる。) ・ パスポート(全ページ)、海外留学保険などの重要書類は必ずコピーをとり別に保管する。 ・ 持病のある人は病歴、処方箋(英文)等を記した健康診断書を持参する。常備薬、目薬等は持ったほうが望ましい。歯科治療は保険でカバーできないので、出発前までに治療しておくこと。 ・ 出発時持参するもの ・ 携帯のSIMロック解除の手続きをしておく。 <ul style="list-style-type: none"> ■ パスポート及びコピー(筆記用具) ■大学の入学通知書 ■ 海外留学保険証書 ■ 写真3枚+予備3枚(パスポートサイズ)※裏に氏名を記入しておく ■ 学費など現地支払い費用 (到着後銀行口座をつくり入金する) ・ <u>2年生後期で留学する場合は、帰国後、道徳科学Bを必ず履修しなければならない。</u>
留学中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寮に到着し自分の部屋が決まったら、まず家族に連絡すること。 ・ 授業の時間割が決定したら必ず担当教員に報告すること。 ・ 日本大使館に滞在届けを提出する。(インターネット可。ORRnetからできる) ・ 宿舎内でも盗難はおきるので、貴重品はトランクに入れ施錠しておき、短時間部屋を離れる時も必ず鍵をかける。各宿舎の門限を厳守する。 ・ キャッシュレス化に伴い、現地銀行口座を開設しなければならない。その際電話番号が必要で、日本でSIMロックを解除した携帯に、現地で購入したSIMを挿入するか、新たにスマホを購入することになる。口座開設後、アリペイなどの手続きをする。 ・ 外出時には貴重品を絶対持ち歩かない。国内旅行にはパスポート、保険証書を必ず持参する。 ・ 現地の日本人会、県人会などがあれば他の日本人と交流し、現地の情報を入手するとよい。 ・ 現地発行の外国人のための無料のタウン紙、大学・日本大使館のホームページなどから生活に必要な情報を入手することができる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>日本大使館ホームページ：http://www.cn.emb-japan.go.jp/index_j.htm/ 天津日本人会：www.tjja.net</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 両替は銀行などの信用できる場所でき、換金票を保管しておく。 ・ 留学中必ず一度は現地レポートを送ること。掲載できる写真を1~3枚添付すること。 ・ 車、バイクの運転および同乗は絶対禁止。タクシーには一人で乗らない。夜間はさらに危険。 ・ 空港、駅などで荷物などで頼まれモノは絶対しない。ドラッグの運び屋になる危険がある。 ・ お世話になった人々にお礼の挨拶をするなど感謝の表現を忘れないこと。 ・ 成績表と学習証明書を受け取る。成績表に履修科目の成績が記載されているか確認する。 大学に提出する成績表は大学に直送される。 ・ 帰国日が決まったら事務室に連絡し指示に従って退校手続きをする。大使館に帰国届を出す。 ・ 寮を出る時に管理人に部屋の備品のチェックを受け、入寮時支払った保証金を返金してもらう。
帰国後	<ul style="list-style-type: none"> ・ お世話になった方々に礼状を出す。 ・ 留学報告書提出(書式は別紙添付)、海外留学単位認定資料、海外留学単位認定願を提出する。